

八代中体連駅伝競走大会近づく

10月17日(水)に「八代中体連駅伝競走大会」が県営八代運動公園で開催されます。今年から男子の区間が全区間3kmとなり6区間全18kmで競うことになりました。女子はこれまで同様1区と5区が3km、2~4区が2kmの5区間計12kmで競います。

昨年度まで本大会で上位3チームが県大会への出場権を得ていましたが、今年は男女とも上位2チームまでしか県大会に行くことができません。狭き門となりましたが、一中チームは男女アベックで県大会へ出場することを目標にし、10月1日(火)の午後、試走に行ってきました。初めて走るコースということもあり、試走のタイムは思ったほどよくありませんでした。残り2週間ほどしか練習期間はありませんが、さらに調子を上げていきたいと思えます。試走もあと2回行く予定ですので、試走ごとにタイムを縮め、本番でアベック出場を決めたいと思えます。やっぞ 一中!



職員もスキルアップに取り組んでいます

【若手学習会】 本校では、放課後の時間を利用して「若手学習会」を行っています。9月30日(月)は、熊本県教育センターが「教師の今日をサポートする」という目的で作成されている『Kyosapo』の資料を活用して学習会を行いました。今回は、教職3年目の小西教諭が進行役を担当し、保護者とのパートナーシップについて学び合いを行いました。熊本県教育センターから3名の方が撮影に来られ、後日、県教育センターのHPで動画による紹介が行われる予定です。若い先生方が、自らの経験をもとに意見交換を行うことで、教師としての力量をさらに高めていけるものと期待しています。



【校内研修】 10月2日(水)に授業研究会を行いました。本校の研究テーマは「自ら学ぶ力」の育成～子供が「わかった」「できた」を実感できる授業づくりを通して～です。今回は、英語科の吉田先生が1年6組、国語科の本田先生が2年3組、音楽科の前畑先生が3年4組のクラスを対象に研究授業を行いました。授業後は、それぞれの部会に分かれて、子供が「わかった」「できた」を実感できる授業づくりをするためには、どういった手立てが必要なのかについて意見交換を行いました。今回は、八代市教育委員会から岩本指導主事、松本教育サポーター、後藤指導主事に参観いただき、ご指導いただきました。これからも、子供たちが主体的に学ぶ授業づくりに向けた取組を進めていきたいと思えます。

